第2543号
いわき民報　夕刊　昭和29年9月2日（木曜日）
日刊　昭和21年8月1日　昭和24年2月28日
（1）（除日曜）第三種郵便物認可　運輸省特別扱承認第238号

夕刊
いわき民報
発行所
平市田町四八番地
いわき民報社
電381 1222

古い信用と良いモード
CHOYA
蝶矢印のワイシャツ
の店
中野洋品店
平二一・電五三

硫安のコスト値下げへ

微粉炭ガス化爐の地鎮祭擧行

日本水素　四月に操業

磐城市日本水素が一日執行した硫安生産第三次合理化計画の一環として小名浜工場（工場長大場国雄氏）に建設するコツパース式微粉炭ガス化炉工場の地鎮祭には機械発注先のハインリヒ・コツパース有限会社＝ドイツ、エッセン市＝から東京事務所技師長Ａ・Ｒ・ノアク氏、荘野同社長、照井専務、大場工場長ら部課長をはじめ建築請負業者鹿島建設の竹内副社長ら関係者およそ四十名が参列、荘野社長、鹿島建設竹内副社長の鍬入れ式、玉串奉奠があつて式は滞りなく終えた

新設されるコツパース式微粉炭ガス化炉は関銀二億円、特別外貨二億円、自己調達二億円、市銀一億円の合計十億円の巨額を投じて建設するもので企画合理化により硫安コスト引下げが狙い、建設敷地には同社小名浜工場構内の西方四千坪があてられ本工場、鉄筋コンクリート製四階建て（建坪四百坪）のほか三階建ての石炭粉砕室（延建五十坪）硫酸増設工場の三棟が建つ、ガス化炉はコツパース会社にまた附属品は国内会社にすでに発注ずみで直ちに建設に着手、来年二月末完成し四月末ごろから操業の予定だという

なお建設するコツパース式微粉炭ガス化炉には石炭（低品位でもよい）を微粉状にしてこれをガス化と同様に取扱つて技術的に合成化学用の原料ガス（一酸化炭素及び水素）を製造する装置

（写真は地鎮祭式場）

メタノール増産を發明

植木課長ら表彰さる

日本水素では一日午前十時三十分より永年勤続者並びに発明考案工夫功労者表彰式を同社講堂で挙行　荘野社長から永年勤続者五十七名発明考案功労者三十四名に対し賞品、賞金をそえそれぞれ表彰状を授与した

この日晴れの表彰の栄誉を担つた発明功労者のうち同社メタノール課長植木千代八郎（四〇）西村尚、古田部直一（去る二十七年一月七日病死）の諸氏が永年共同研究の結果発明した「金平糖触媒の製造法」が特に注目をひいた、この製造法はメタノールの原料ガスを合成ガスに変性する触媒として金平糖型触媒を発明、好成績を納めたものでこの触媒には従来棒状又は球状粗状のものを使用していた

植木課長談＝金平糖触媒について去る二十四年九月より共同研究に入つた結果、金平糖触媒を使用した場合五%から十%のメタノール増産できることが確実なものになつた、二十八年秋特許をとつている、研究中に古田部氏が病死したのは惜しみてもあまりあります

（写真は晴れの受賞者植木課長）

永年勤續者五七名表彰

磐城市日本水素が創立十七周年記念日をトし一日永年勤続者五十七名を次の通り表彰した、カツコ内は所属課名

【十五年以上勤続者】中西良雄（役員室附）前野秀雄（技術部附）佐藤謙、半沢茂（検査）佐久間源三（製品）上遠野才輔（研究）一柳文二、田子志満夫、松本太一、沼田五男、鈴木貞喜、安部操、佐藤一治、斎藤満、鈴木勝教、周作毅雄（ガス）滝沢武、大平安雄（合成）久保木末治、佐藤留吉（硫酸）吉田保（肥料）鈴木甲子松、小沼武則、高橋慎一、荒木栄、森是四郎（メタノール）菅野茂夫、谷平実道、山中好五郎、柿崎千松、芳賀道悪（動力）志賀重松（合平正、浪内夏毅（工作）野崎隆毅、小野幸助（営繕）以上三十六名

【十年以上勤続者】中野幸助、吉田正男（庶務）上野ヒサヨ（厚生）渋羽健次、左近司勝美（製品）斎藤宗之（検査）片寄武夫、金成盛夫、佐藤潔（メタノール）久保木啓之（ガス）宮本道（検査）鈴木正雄、白土昇（メタノール）大[illegible]（ガス）万崎良一（合成）大竹濟逸、遠藤一夫（硫酸）馬上幸男（動力）木下次男（工作）佐伯正、桑原清（営繕）以上二十一名

私有地を無断で工事

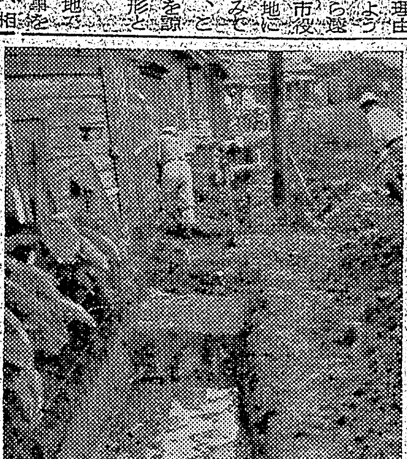
磐城市の門馬氏から抗議

石城地方失業対策事業所では磐城市役所前から鹿島街道に抜ける県道の側溝工事中だが丁度市役所正面玄関前の個所（延長約四米）が同市下横町旅館業門馬一氏の私有地になつているものを同氏に無断で工事を行なおうとしたとの理由でその一部の工事を中止するよう一日午前十一時ごろ門馬氏から遠藤現場監督に申入れた、磐城市役所馬上土木課長の話では私有地については市が地主側と折衝済みでそんな筈はないと云つている、このため市役所前の一部の工事を諒解が成立するまで一応中止の形となつた

門馬氏談＝いくら僅かの土地でも私に何んの相談もなく工事をやると云うことはおかしい、相談ずくめでやるなら協力はおしまなかつた

石城地方失業対策事業所中川技師談＝あの個所が私有地だつたとは初めから知らなかつたし市役所で調べたところ道路敷地内と思つていた

市役所馬上土木課長談＝地主側の折衝は全部私の方で済ませた筈だ、よく門馬君の話を聞かないと判らないがあの個所は既に区劃整理の際に門馬君は道路敷地に売却済の筈だ、果して門馬君の土地かどうかは実際に調べないと判らない


（写真は市役所前の測溝工事）

四倉町の工場誘致

常磐炭鑛と折衝

成り行き注目さる

四倉町の産業振興は町に工場を誘致することが先決問題だと町の大きな問題となつてきたが、この程木村参議員の斡旋でその工場誘致が実現化されようとしている、木村参議員、花沢町長、新妻常吉（総務委員長）佐藤直之助（経済委員長）氏らほか二名は昨一日午前七時五十分常磐炭鉱に越智副所長田部庶務課長を訪れ、四倉町郷洗日東製塩工場（敷地二・三〇〇坪）が現在遊休工場となつているので常磐炭鉱が製塩を始めるならば町でも協力しようと話し合つた、日東製塩工場は郡山の日東紡績株式会社が昭和十八年建造、二十一年製塩統制の時塗料株式会社に売却同二十一年塗料株式会社は塗料工場に改造二十六年塗料品が売行き不振のために経営が困難となり解散されて現在に至つたものであるが、越智副所長は「敷地が少し狭いと思うが今二日東京に於て行われる重役会議に計つてみる」という回答があつた、この工場誘致が実現されれば町の産業に大きなプラスとなるので町民は早急に実現されることを要望されているので今後の成行が注目されている

溫泉神社改修

屋根は銅板に、中旬に完成

常磐市三函地内にある温泉神社（祭神大己貴命、少彦名命）ではこの程拝殿の一部と屋根のフキ替を予算約百万円で市内檜本板金塗装店の手で改修することになり着工今月中旬までに完成の予定である　同神社は約二十年前改修したまゝで屋根は特にひどいので全部赤銅板にかえることになつたものこの神社は天武天皇の御代白鳳二年九月勅命をもつて三函嶽（湯の岳）の中腹に造営されたものであるが火災にあい慶応三年、湯本地内の観音山に移り再び火災に遭い慶安四年現在の地に遷座したもので、後年石城城主内藤左馬之介が再営した由緒のある神社で常磐市の氏神様として古色そう然たる森の中に鎮座している

植田町遺族會

植田町の戦歿遺族幹事会は七日町役場会議室で開催し靖国神社参拝について協議する

五公民館長

磐城市で選任

磐城市教育委員会は一日午後一時半から小名浜公民館で開き市内五つの公民館長を次の様に選任した▼小名浜、高木長年（五六）＝小名浜第一小学校長▼鹿島、三島五一郎（五八）＝鹿島支所長▼江名、吉田勝彦（五七）＝市議▼泉、渡辺武次（四五）＝泉中学校高木信定（五八）＝渡辺支所長

中谷技官と農事懇談會

來る五日

五日午後二時三十分から石城地方事務所会議室で農事懇談会を開くこれは内郷市の農業経営調査のため来郡する農林省官房綜合開発課中谷技官（市街地近郷の農業経営診断の権威）を囲み、郡内各市町村長、農業委員会長、農業改良推進員代表、農業改良普及員ら関係者百数十名が農業経営について懇談する

人事消息

▼立花秀吉（磐城市長）馬上遼三（土木課長）の両氏は建設省の都市計画事務打合会のため二日朝上京、四日帰市の予定
▼中田竹一郎（磐城市助役）全国漁港大会出席のため二十九日北海道札幌市へ渡北、九日帰市の予定

天気予報

二日

【今晩】北東の風曇一時小雨
【明日】北東の風朝晩は曇、小雨の降ることもあるが日中時々晴海上、今晩明日とも時々多少風波の出ることもあるが大体はおだやか、朝晩は見通しの悪い見込み

物見カ岡

警察が躍気になつて覚醒剤禍の一掃につとめているが、次から次とおかしな事件が発生、人々を不安がらせている▼勿来に発生したポン患者の兇行なども突然友人にきられるとの錯覚から先手を打つてやつゝけようとナタを振つて二人を傷けたというのである▼こんな狂犬みたいな者があちこちに散在していたのでは全く危険極りない、顔の色が黄だん病みたいに黄色で憂うつな表情をしているからスグ判るという事だ、こんな顔をしている者に遭つたときは注意すべきだろう▼法務省の調べでは覚醒剤違反事件は毎年増加する一方で廿六年は一万二千九百件、廿七年は二万三千八百件、廿八年は四万三千八百件、今年は六月までにすでに三万二千百件とおそろしい急カーブを描いている▼このまゝ進めば今年は六万数千件に上る見込みである、これは検挙された件数であるから常用者全体の一部に過ぎないワケで常用者はまだ沢山いるワケだ▼石城地方も最初は農村方面にも拡がつて来ているとのことである、日本人を骨抜きにしてやろうという魂胆からこんな悪い習慣を誰れが植付けたのか自発的に日本人がこれを好んで始めたものか知らないが困つたことで警察も関係方面も今少しこの取締りに本腰を入れて欲しい

営業部員募集
▼学歴＝新制高等学校又は商業高等学校卒業以上▼年令＝二十五才位まで▼旧平市内居住の男子▼希望者は自筆履歴書をご送附下さい　面接日通知します
いわき民報社

虹影會解散通知

最近各地に写真熱の発展と共に同好倶楽部の発会を見、尖端を行つた虹影会も諸事情の為次期発展的解散をする事が適切と認められますので八月一杯で解散することに決定しました尚九月五日新会（旧称継承）の発会準備会を開催同八日より発会いたします。従つて旧会の規約一切無効、会員は全員白紙に返り強固なる愛好者のグループで再出発いたします
（別に会員に通知せぬ事を御諒承下さい）

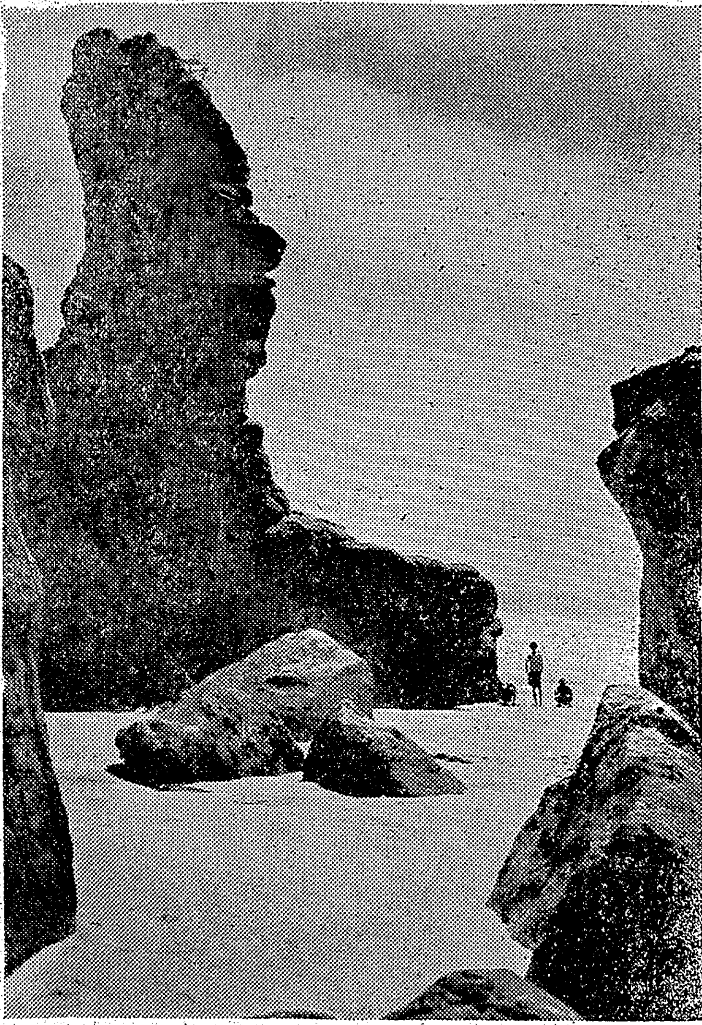
世話人　今井速水

壽司部
出前迅速
才槌小路店
電話一〇二
★座敷女中さん
★料理見習人
数名募集中★
蒲焼
やながわ
一五〇円
一五〇円
江た川
紅小路店
電話一四五六

近代人の足
三井タクシー
デンワ　六八五
大型　中型　小型
お電話でお宅の前に

名産
鰹節
志ほから
一
平四　電二一三

一番大切な頭がお留守がち
では困ります。やはり帽子をお召しになつておつむを大事にいたしましょうことにお子さん方には暑さ、寒さにつけお帽子をどうぞ。保健衛生と美的観点からもお帽子をお忘れなく。
○子供メトロ　二〇〇円より
○〃　フード　一四〇円〃
○婦人メトロ　二九〇円〃
越
平市
小名浜
藤越



私の傑作

とつし（下神白海岸）

笠原　明

ミノルタ・セミP　プロマードF三・五付　絞十六　二百分ノ一秒　Y一号フィルター使用　富士ネオパン

小名浜臨港沿線観光写真三位入選作品（小名浜臨鉄機関区員）

寸評　人の顔ともまがう奇岩群の間から海をのぞいた手法は面白い　作者は中心となるべき奇岩の描出に意を用い採光上の苦心のほどは見られるが一番大きな岩のデテールがツブれて岩の面白味を失つたのは残念、空の調子が単調なので尚更重苦しい感じになつた、着眼の良さと、人物の点景が効を奏している作品である

電力平常へ

近ごろの降雨で

渇水のため一時は赤信号を発せられた電力事情もこの二、三日来の降雨で立ち直り東北電力平営業所では九月一日附で常磐炭鉱を除き平常出力に復した、一時は古河好間炭鉱、常磐炭鉱、日水、呉羽などの自家用火力発電から買電するほか東京電力から五万キロをうけるほか、大口工業の送電も操業短縮まで下げていた

同営業所ではこれから先は電力送電ではご迷惑をかける様なことはありません　と明るい見通しをつけている

花壇や畑作り

よい子ら六名を表彰

湯本二中

常磐市湯本二中（校長賀沢龍雄氏）の生徒六名はこの夏休みを利用して私達の手で学校を美しくしようと自発的にきれいな花壇（やく五坪）を作つたり、また校庭の一隅に畑を作り出来た作物を皆で楽しく会食しようと連日汗を流して勤労奉仕をしていたことが二学期になつて学校の知る処となり、六日の夏休み作品展示会に校長名で表彰することになつた、この生徒は三年一組の高木美知子、鈴木惠子、中川八重子、高橋チエ子、服部圭子、折笠智恵子さんの六名である

担任松崎教諭談＝まつたく感心な生徒たちです、単に作物ばかりでなく畑まで耕し出来た作物を皆でたべようという気持は普通の子供では出来ません、生徒間の話によれば雨の日にも六名で除草や追肥をやつていたとのことでその行為は単に表彰したからといつてもたりない気持です

（写真は表彰される良い子達―花壇の前で―）

クロコ七千貫だけ

底曳解禁の日は閑散

待望の底曳き網漁業が解禁された一日の石城七浜の底曳き網漁船は一斉に出漁したが、磐城小名浜港では同日夜磐城市沖見竹内重三郎さん所有の第二福運丸（三十四トン）が日帰りで、クロコ七千貫を小名浜魚市場に水揚しただけだつた浜相場は貫当り昨年の初水揚より五円安の四十五円で市内の搾油加工場に引き取られた、なお小名浜漁業用海岸無線局への連絡によると小名浜港所属の底曳き網漁船の主漁場は茨城県川尻の二五―三〇マイル沖合でクロコ、アカジが主なる漁獲物である

常磐労協議会

常磐炭鉱労組では三十日午前八時から組合本部会議室で中央委員会をひらき目前にせまつた十月賃金斗争の方針を決定する協議会をひらいた

表彰傳達式

内郷署で行う

内郷署では一日午後一時から同署会議室でこの程県本部から勤務成績優良者として表彰された署員五名に対し表彰状の傳達式を行つた　受賞者次の通り

▼本部長賞本田清美▼公安委員会賞若月龍馬、矢野丑松▼犯罪検挙成績優良賞服部圭太郎、都倉悦郎

教員講習會

四日長倉小

常磐市教員会では四日午前十時から同市長倉小学校で勤務年数三年以内の市内教職員を対照として本年度における第一回教職員講習会をひらく、研究課目は社会科、講師は長倉小教諭按野三郎氏なお司会者として大和田、渡辺両校長が選ばれ研究科目の助言者には富本深沢の両指導委員が進行係をつとめる、引き続き十一日午前十時から午後二時まで湯本一小で音楽科の実技講習会がひらかれる、講師は湯本一小教諭北郷進氏で指導方法並びに研究討議と午後は座談会を行う

俳句批評會

湯本俳句研究会では九月四日午後六時から市公民館で会員の近作について鑑賞批評会をひらく

秋の足音
―聞えるかい
北海道移駐の軍靴だよあれは！
（鷹匠町　トオル）

病状悪化す
―原子病患者かネ
―関係諸君の頭さ
（城山　ゲン）

二百十日
―無事だつたネ
―ところで山の神は！
（平　凡子）

男と女

幽谷露水〔15〕

〃自分のことで美代子先生がやめるとは思われない。まさか…〃と打消してみたり〃ほかになにか理由があるのではないか。その理由を自分と結びつけているのではないか〃とも考えてみたり

〃まさか自殺でもする気じゃあるまい…〃などと迄、妄想をめぐらさざるを得なかつた。

「でも美代子先生、たつた一人の男のために。それがかりに裏切られたとしても、それに依つて自分の、いや生活としての自分の職場を放棄するつていうことは自殺的行為ではないかな。

何か、ほかにどうしてもやめるというなら理由がないとは限らないと僕は思うね。」

「ええつ、ほかに理由つて、そんなことないの。ないわ、ほんとうに。

でも、でもねえ、本当のことをいうと、先生を愛してるわ。たとえ先生が他の女の人と結婚しても。私いつまでもいつまでも先生の面影忘れないわ。」美代子は両手を合わせて次に両手をにぎり合つて次に顔を伏せたのである。

その日美代子は一人で淋しそうに校門を出て行つた。

恋に破れて　職場を投げて
いとしあの娘はどこへ行く
山に涙の雨降れば
いつも悲しいかんこ鳥
今は悲しいこの道々に
残す面影　いつまでも
揺らぐ影をふみしめて
別れる子らの　顔淋し

それから一週間位たつて美代子はこの学校を、この土地を去る事になつた。

告別式が校庭で行われた。

「皆さん、先生、いよいよ今日限りでお別れしなければならなくなりました。長い間皆さんと一緒に勉強したり運動したこの新しい校舎、この広い校庭と今日限り別れなければなりません。

裏の山にも楽しい思い出がたくさんありました。前の川にも思い出がたくさんありました。こういう思い出の中で、先生は本当に楽しく勉強出来ました。

これ程の幸福があつたでしょうか。でも、皆さんはこれから伸びて行く人達ですのね。この美しい大自然の中ですくすくと元気よく大きくなつて下さいね。

先生も皆さんの大きくなるのを遠い東京でながめております。

では最後に先生のつくつた詩を読みます。

川前の川はにごれど子らの心はにごらず
美しき自然の中で躍動する心と心
自然よ
いつまでも美しい子らの心に
与えよ
心のふるさとを。」

美代子は、ゆつくり、ゆつくり二回くりかえして詩を読んだ。

「それでは、これをもつてお別れの言葉に代えさせて頂きます。皆さんお元気で、さようなら。」

いい終り、一礼しておりた途端、子供の中から泣き咽ぶ声、すすり泣きが聞こえて来た。

「おらほの先生、行つちやうのか。」という男の子や

「先生、行かないで…」純情な子供達は、口々に騒いでいる。

今日の喜一郎は顔があおざめている。

先程から、校長に二度も「古沢先生、なんだい。頭でも痛いのかい顔色がすぐれないぞ。」と注意されている程である。

子供達の後には、父兄達がぞろぞろついて駅にむかつた。

新築村長はチョビヒゲを生していて、今日の服装は羽織に袴という出で立ちである。背の低い校長と肩をならべ乍ら歩いていた。

「小林美代子先生は、一体どんなわけで学校をやめたのかなあ。あんなに若く美しいのになあ。嫁へでも行くのかなあ。」丁度西郷隆盛と歩いている様で、その後姿はコッケイな様である。

「いや、嫁になるんではなく、つまり失恋だよ。」校長は低い声でささやいた。

「ええつ、な[illegible]」村長は眼を細めて問い返した。

かっぽう　開花

平駅前で　いつ何時でも　お食事の出来る店　トキワヤ食堂　デンワ二三九〇

洋服は高島屋　平市南町　大和田医院前

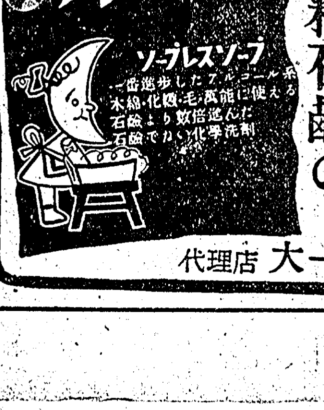
眼鏡専門　各眼科医指定
平指定商チケツトご利用下さい　玉屋
平市二丁目電910

大谷石　五丁目　ガード際　井上

株式會社　錦製パン　錦町大倉・電216

新しいDPは富士

アラフという間にヨゴレがおちてゴスギは一度でよい
しかもこれまでの粉石鹸の倍洗える―
重宝お徳用な化学新洗濯剤です！
二〇〇瓦八五〇円



花王粉せんたく　ワンダフル
ソープレスソープ
一番進歩したアルコール系
木綿・化繊・毛・万能に使える
石鹸より数倍進んだ
石鹸でない化学洗剤
代理店　大一屋　平電一三

ミシン
パインミシン
福助ミシン
日浦ミシン
芝産ミシン
☆チケツトご利用下さい
工場　植田町北台町電一六
営業所　植田町本町電呼三〇
飯塚ミシン商會

ハリウッド美容室
平・3・三幸階上・デンワ1327

ゼネラル
シャープ
オンキヨー
高級スーパーラジオ
10カ月　6カ月　月賦
一番簡単な契約方法によりお求めになれます
酒井無線
平市五丁目電1990

厚生医療指定病院
整形外科
外科
内科
レントゲン科
理學診療科
医療法人　竹林病院
【入院随時】
平市三十米道路電八二一・六〇八
院長　竹林貞吉
医員　高見沢明
部長　津田守道

錦町
うまい醤油ホシ友

怨まれる理由なし

ボン患者の兇行　両被害者は語る

（写真は被害者の芳賀さん円内、上は被害者の安斎さん、下は犯人自田）

昨報＝ヒロポン患者が被害妄想におちいり、何んのうらみとてない二人の友人を殺害しようとして瀕死の重傷を負わせた勿来町大字白米字酒井原日雇自田貞二(三二)は兇行後、勿来派出所に自首し目下植田署で取調を受けているが、被害者たちは「妄想だなんていつても自分だけに危害を加え、しかも自首しているのだから計画的だつたんだ、うらみとてないのに何んで恐ろしい奴なんだろう」と今さらながら兇畜と化した自田の犯行を憎みながら、その恐ろしさに身震いしている

自田は何故、このような発作的な犯行を冒さねばならなかつたのか（？）ボン患者特有の被害妄想から発作的にやつたとすればそれで割切られるだろうが、この動機や原因について被害者たちは、次のように語つている

▼勿来町白米字酒井原日雇芳賀金四郎さん(三八)＝自田とは近所で日雇でもあり現場仲間だが、何等うらまれる理由はなかつたかえつて金銭的にも精神的にも助けてやつていたほどである、あの日、私は日雇現場から帰つてパチンコをやり午後六時ごろ自宅に帰り、御飯をたべようとして子供たちと坐つたところ、フンドシ一本で片手に長サ六尺の棒に刺身包丁をいわいつけ、こしにナタをつゝて自田が現われ、やにわに背後から「殺してやる！」とつき刺してきて私は左もゝたをやられた大変と思つてソトに出たが下水に足をハズしたのでその途端、ナタで頭部を強く切られそのまゝ意識を失つた、自田とは隣り合せで、性格的には陰険、頭は良く、非難かぶれで人間がずるく、余り仲は良くなかつたが、二十日ほど休んでいてコツコツ大工みたいな仕事をしていた、今思えばこのヤリをつくつていたもので計画的だつたのだ、最近お互に挨拶をしなかつただけで交際をさけていた、しかし殺すほどうらまれる必要はない、とにかく自首したり、私と安藤君しか切りつけなかつたのだから発作じゃない、私もボンはうつたが発作だというなら医者にみせればすぐ判るだろう、何かたくらんでいるんだ

▼勿来町白米字酒井原日雇安斎一郎さん(三八)＝私と芳賀さんが仲が良かつたのでそれが面白くなかつたのだろう、それにしても余りひどい、この日私は風呂に入つていたが芳賀さんの奥さんに大変といわれパンツ一本、ハダシで出かけ仲に入ろうとしたら「貴様殺してやる…」とナタで頭を切りつけてきたナタはそれて胸をやられたが恐ろしくて逃げたが出血が多くそのまゝ倒れた、約八十米逃げたがそれをおいかけてきてまたヤリでなぐりつけた、陰険で嫌いだつたが、自田は芳賀さんにいつては良いことを言い、私のところにはきて芳賀さんの悪口をいうといつた性格の男で金銭的にけずるかつた子供四人もいてから生活にも困まり、何か計画していたのだろう、

このように自田の兇行は計画的だつたと両人はみている

被害者の二人も以前はボンをうつていたこともあり、五月からは勿来町の小林医院にかよつて治療の生活をおくつていた、その仲間に自田も六月ごろから入つてきた、そういう関係でボンによる発作だとは両人も考えたくはなかつた、口には出していわないが、自田が胃が悪いといつて釜あがりから二十日間も床にいる間、役場から係員を呼んで生活保護の手続きをとつたところから、自分がいては生活保護がもらえない、事件でも起して自分がいなくなれば家族たちは困まらないだろう―と計画してやつた、いわば芝居だとみている

芳賀さんは危機を脱す

芳賀さんは篠永医院で二百CCの輸血を受けやつと危篤を脱し（全治四週間）たが、一方安斎さんは小林医院の手で自宅療法（全治二週間）している

井田親分に不利な證言

きのう公判　四證人を喚問

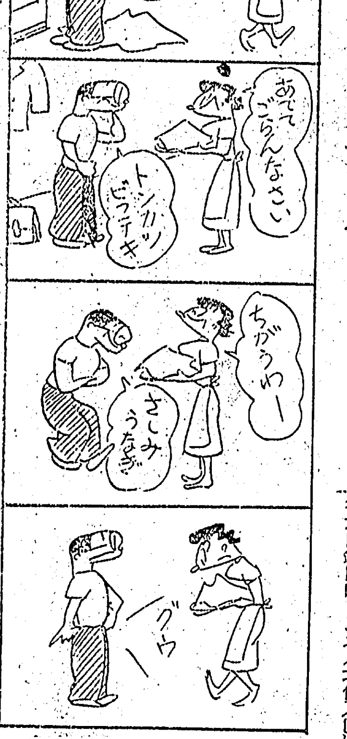
石城郡好間村小田炭鉱生活協同組合長、村議箭内升氏(三三)を殺し傷害致死教唆容疑の好間村大字北好間字椎の木平親分井田濟藏の第三回公判は一日午前十時より大竹裁判長係、松沢検事、秋元弁護人立合で地裁平支部法廷で開かれた、証人に元井田の子分同字無職添田登一(三二)（平拘置所に留置中）、同富沢猿雄(三五)三十一日十五年の求刑を受けた武藤正見(三三)箭内未亡人など四名が出席、松沢検事の尋問に対し添田証人は三月二十五日午後八時ごろ富沢猿雄(三五)＝井田の義弟＝から親分の頼みだ、オレのいうことは親分のいうことだ、と思つて聞け、と箭内氏を殺すよう依頼された、しかし箭内氏には色々世話になつているので殺すことが出来ず自分から罪をつくつて捕まれば助かると思い、他人の家に暴れ込み、傷害、暴行をやり、わざと平署に捕まつた、と井田に不利な証言をした

富沢証人は警察で自供した「井田に疑いのかゝらないように自分が武藤に頼んだようにみせたことはウソだ」と答え証言はしどろもどろであつた、直接箭内を刺した武藤正見証人は四月六日ごろ平市コンパル食堂で酒を飲んだとき富沢が私を別室に呼び親分が消費組合のことで困つているから傷をつけるようやつてくれ、と頼むので、おどかして傷をつける位ならやると引受けた、また小田炭鉱資材課長安斎公明さんからも〃井田が困つているのは箭内のためだからやれいといわれ酒を飲まされ金ももらつたと証言、続いて箭内未亡人が労組長選挙当時の証言があり午後六時四十五分終つた、次回公判は二十二日午前九時

離職票を偽造サギ

十万圓詐取の神田を逮捕

失業保険の二重取りで八月十五日頃以来逃走中だつた双葉郡木戸村山田岡字北越神田正雄(三七)は二日詐欺容疑で富岡署に逮捕された、神田は二枚の離職票を使い分け富岡職安所と平職安所から失業保険金約十万円を二重取りし、事件の発覚を知るや十五日朝「北海道へ行く」と行方をくらましていたもので、富岡職安所では九月一日附で神田を詐欺容疑として富岡警察署に告発したところ、神田は一日ひよつこりと平職安所に姿を現わし「事実を認めた上、分割で返納するから」と詫びを入れ、平職安所でもこれを了解したが二日帰宅したところを富岡署員に連行された



ヘフさん
1233
中島安男
何のごちそうだい
あてゝごらんなさい
トンカツ
ビフテキ
ちがうわー
さしみ
うなぎ
グウ

ボン運搬中を逮捕さる

内郷市綴町堀坂無職菅野キヨノ(三三)は一日午前八時ごろ常磐市内から五CC入ヒロポン二百本を買つて運搬中綴町地内で内郷署員の不審尋問にあい覚せい剤取締法違反現行犯として逮捕された

飛降りて負傷

二日午前三時三十三分平発常磐線下り二二一列車の乗車中の茨城県久治町漁夫秋元要さん(三五)は広野＝木戸間木戸村山田浜地内で列車より山側に飛び降り全治一週間の打撲傷を受けた

習技生自殺未遂

秋本温泉て、借金を苦にして

常磐炭鉱東寮十六号室同鉱工務係桜井孝蔵さん(三三)＝本籍地仙台市行人塚町＝は去る二十八日朝方突然姿を消し同室の友人達を心配させていたところ三十日宮城県名取郡秋本村にある秋本温泉附近で服毒自殺を図り苦悶中のところ通行人に発見され同村高橋医院にかつぎこまれ手当の結果一命をとりとめたことが所轄署から照会があり同室の友人達をおどろかせた、桜井君は昨年四月ごろ東寮内でカルモチンをのみ自殺を計り未遂に終つたこともあり二十八年四月常磐炭鉱習技生として勤務していたが金使もあらく常に友人達の洋服類をかりては入質遊興費などにあていたほどの浪費癖があり、盆休暇以来はわずかな日数しか出勤せず酒びたりの生活を送りそのため借金で首がまわらなくなり普段哲学などにこつていたことから生活苦で厭世的気分が高じて自殺をはかつたものと見られている

六万圓を返還請求

吉成炭鑛　失保金の不正受給

川部村吉成炭鉱（経営者吉成要雄氏）離職者の失業保険金水増し不正受給を調査中だつた平職安所植田分室では失保受給無資格者の水増不正受給という新事実を発見し三十一日附で総計六万円の受給額返還請求手続きを取つた、同分室の調査により川部村小野瀬幸男ほか一名は就業日数四カ月で受給資格（六カ月）に満たないにもかゝわらず有資格者をよそおつた上水増賃金一人当り一万五千五百円を書き込んだ事実が発覚したもので　この他同村五反田所員毅ら六名は　総額六万二千円の水増賃金を記入七月十日以降八月二十三日まで六万円の不正受給をうけていた

小松の余罪

去る三十日窃盗現行犯として常磐署に逮捕された東白川郡笹川村生れ住所不定前科一犯小松悦郎(三四)の余罪取調べの結果犯行を自供一日身柄送検、調べによると小松は八月十八日午後十時三十分ごろ平市田町伊東パチンコ店内で遊戯中の同市一町目松本彌太郎さん所有の現金千五百円在中の布製カバンを盗んだほか八月中旬内郷市綴町榎下駄菓子商古川タケノさん方からコツペパン四ツを盗んだもの

冬作研究會

あす開く

県立農事試験場浜支場（相馬市八幡）では三日午後一時から郡内農業改良指導員と篤農家を集め冬作計画研究会を開く、研究内容は二百十日現在の稲生育現況と、二百二十日も無事に切り抜けられる公算が多いので菜種等冬作の作付計画の研究に取り組むほか、同市場の冬作の作付け研究テーマを中心に改良員篤農家で討議を行う

常磐市の公明選擧運動

常磐市選挙管理委員会では九月一日から十五日までの公明選挙強調期間のシリーズ啓蒙宣伝の一環として市内小中校において自治庁選挙部監修の紙芝居「お題いします」とスライド「明かるい顔」を上演する、なお同委員会では市教育委員会と協力して市内各小中学校生徒児童の公明選挙に関する標語の書道作品（一校約四百点）を募集し全市民に回覧して政治意識の啓発と本運動に対する関心の高揚を計ることになつた

郵便競技に

兩君が出場

去る八月二十七日平郵便局で行われた石城、双葉、相馬地区郵政競技大会の結果、配達道順組立競技の平郵便局外勤係佐藤武之君(二〇)と、書留通常差立競技の綴局内勤係平島希望君(二〇)、いずれも若冠の青年二名が老練な先輩六十名の中から選ばれて、十日仙台郵政局で行われる東北管内郵政競技大会に出場することになつたが両君とも抜群の成績を示したことから全国郵政大会への出場が期待されている

自衛隊と野球

常磐市の志願者と懇談會も

八月十五日から九月にかけ自衛隊員募集をかねて機動行軍訓練中の郡山駐屯部隊約七十名は二日富岡を経由して常磐市を訪れこれは亦珍らしい同部隊と市役所吏員の対戦による親善野球試合が午後三時から同市湯本一小グランドで行われるが、この例を見ない野球試合だけにファンの人気は上々である、なお試合終了後午後五時から市役所会議室で同市から志願した自衛隊応募者（三十二名）と自衛隊員とで新しい自衛隊の在り方、使命などについて懇談会をひらく

青年の轢死体發見

身元不明、首を轢断

二日午前六時三十五分ごろ平市神谷地内鉢田山トンネル北側入口に年令二十才位の男の轢死体のあるのを通行人が発見平署に届出た、検視の結果死体は紺ズボンに白Yシャツを着ており下駄履きで首を轢断されており身元不明、なお同所は魔の踏切といわれているところである

町村會理事會議

四日午前十時半から石城郡町村会理事会議を地方事務所会議室で開く、協議案は明治神宮復興協賛会石城支部結成と公明委員選任事項など

貸間　平六間門　六・六畳
委細面談
姓名在社（29）

外科（胃腸科）
整形外科
産婦人科
レントゲン科（断層撮影設備）
労災保険指定医
院長　永井勝三
永井醫院
入院随意
植田町本町四二　電四七

…夏は快的な
ヘア・スタイルで…
それによりまた新しい
タイプの御自分を発見
出来ることでしょう！

セビリヤ理容院
平市南町54大黒屋西隣

御婚禮家具陳列
漆器　事務用家具
★季節の家具
特別展示中
遠近に拘らず
配達致します
あるが
平・銀座　電223

○看護婦家政婦の御用命は
電話三〇七番
労働大臣認可
平看護婦家政婦斡旋所
○親切丁寧な看護婦　家政婦　御利用下さい
平市南町

第四回石城酒造品評會
優等賞連續受領
吟香に薫る
天宅
山宗酒造店
平市南町　電三二二

綿は
スズキ
みな様に親しまれて使われる
平市新川町
電四二三番

コロムビアの
ビクター
ラジオと電蓄
レコード・新譜
続々入荷
時計の
金光堂
5丁目　電195

在外資産の問題（上）

一戸卅萬圓要求の根據

山野邊正善

★△★▽★△★

▼まえがき

去る七月十三日在外資産補償確得期成同盟磐城支部結成大会において、運動の第一段階として引揚者各位の総意を結集して当局に陳情するため署名運動を行うことに決定し直ちに実行に移つた次第であります、その署名簿の巻頭に添付した趣意書には従来までの経過と当面の運動の眼目の大要を誌してありますがそれのみでは充分にその意を尽し得ないため引揚者の中にも「そんな要求が通るものか運動などは無駄骨だ」と解する向もあり、また一般の人々の中には「引揚者のみが戦争犠牲者ではない、それに引揚者だけが国の補償を要求するのは虫がよすぎる」との批判をされる向もあるので各方面から趣旨の徹底方を構じて欲しいとの要望がありましたところ「いわき民報社」の好意により貴重な紙面を提供して頂くことになりましたのを幸いとして同胞救援議員連盟並に引揚者團体全国連合会にて刊行した「在外資産問題」の資料に基き「在外資産補償確得」について解説的に述べ各位の参考に供する次第であります。

▼在外資産補償要求の理由

引揚者の在外資産補償要求について一般から常に反射的に論ぜられることは「引揚者のみが戦争犠牲者ではない、国内でも爆撃等によつて生命、財産を失つた戦災者が多数あり、非戦災者であつても戦時補償の打ち切り、非戦災者に対する課税、預金の棚上げ等戦争についての犠牲は相当に払つている、しかるに引揚者のみに私有財産に対して補償を与えることは片手落ちである」との意見であります、筆者もこれを頭から否定するものではないのみならず戦災のため尊い生命を失い或は生れもつかぬ不具者となられた方々に対しては真に同情を禁じ得ないものがありますが非戦災者はもとより戦災者であつても多くは有形無形の財産は残されている筈であります、引揚者は住居、職業、信用、権益等総ての有形無形の財産を奪われ僅かに千円の金とリックサック一つで強制送還されたものでありまして戦災者と同日に論ずることは不合理であります、しかも多年営々として築き上げた財産は日本の国家が支払うべき賠償の一部として第三国に接収されたのでありますから政府は憲法第二十九條によつて当然補償すべきものであることは議論の余地がないのであります。

▼在外資産補償確得運動と政府の対策

引揚者團体全国連合会は結成以来八カ年に亘り在外資産補償確得運動を展開し昭和二十七年十一月に傍系團体として「在外資産補償確得期成同盟総本部」を結成し各都道府県にその本部を設置しこの運動に拍車をかけるに至つたのであります、その結果政府においては昭和二十八年の通常国会の承認を得て同年十二月総理府直属の「在外財産問題調査会」が設置されこの調査会が今日まで在外資産について三つの答申書を政府に提出しこれによつて第十九国会において五つの法律案が成立するに至り「上陸地にて預つた証券類の返還」「持ち帰つた旧日銀券処理」「未払の送金為替、小切手並に在外預金の支払い」等が漸く解決を見る運びとなつたものであります、尚「在外財産問題調査会」は第十九国会において政府提出による総理府設置法の一部改正案が可決され「在外財産問題審議会」に改編し在外財産に関する基本問題を審議する機関となつたのであります

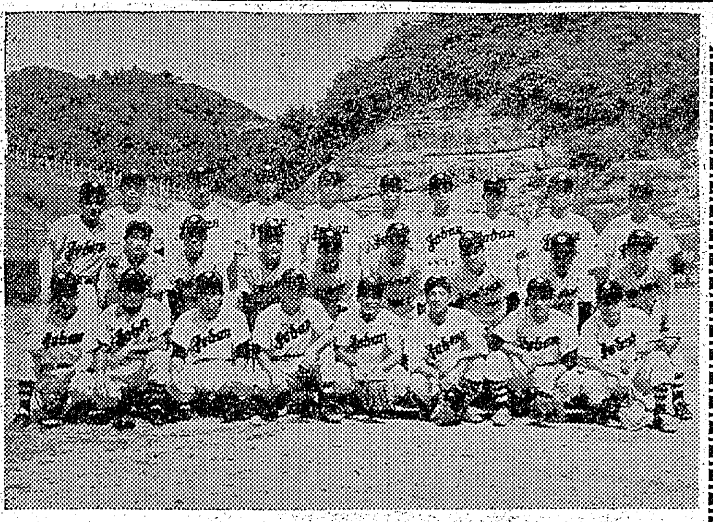
▼在外資産補償の三十万円内払い要求について

本年五月二十九日東京都にて開催した「在外資産補償確得期成同盟全国大会」において「昭和三十年度予算をもつて引揚者の在外資産補償の内払金として一世帯当り平均三十万円を政府より交付する」ことを要求することを決議しこの実現方を当面の運動の眼目とすることに決定したのであります、この三十万円内払い要求の根拠は昭和二十一年十月第一次吉田内閣が時の石橋蔵相の構想により在外資産の補償見返り金として引揚者百万世帯に対し一世帯当り現金一万五千円交付案を閣議にて決定し既に予算に計上し同年十二月実施の直前連合軍司令部の反対によつて実施不能となつた歴史的のものであります、当時は占領時代で己むを得なかつたのでありますが現在においては何等拘束されないのでありますから第一次吉田内閣における石橋構想を再現することは至難な問題ではないのでありまして三十万円要求の基礎は昭和二十一年度における一万五千円を当時の公務員の給与ベースと現在の給与ベースとの増加率を基準として算定したものであります、しかし一世帯当り三十万円を百世帯に交付することになれば実に三千億円の巨額に達し国家の年度予算総額の約三分の一に近い金額になりますのでこれは全く出来ない相談であります、私共は如何なる理由があるにせよ国家財政の破綻を顧ず無理な要求をするものではないのであります、これは申すまでもなく公債ということになるのでありまして三十年度当初予算に公債発行の費用と同年度の利子を計上することを要求するものであります

▽★△★▽★△

専修大と野球試合

四、五両日　張り切る常磐組



常磐炭鉱野球部では来る四日（午後二時から）五日（午前十時から）の両日東都大学の覇者専修大学チームを招き金坂、浅貝両グランドで野球大会を挙行する、専修大学野球部は去る二十五日から三日間後楽園球場で行われた全国大学野球選手権大会に東都六大学の代表として出場、その猛打と安定のあるピッチングで順調に駒をすゝめて準決勝で東京六大学の覇の王者明治大学と対戦、前半は渡辺中堅手のホーマーと二塁打森永左翼手の長打で試合を有利に進め最終回まで三対一と明大をリードしていたが最終回明大軍の逆襲に四A対三で惜敗したが、来る秋季リーグ戦をまじかに控えベストコンディションにあれば炭鉱球界の覇者常磐炭鉱とは言え決して楽観は出来ないが、全国炭鉱選手権に連続優勝しているだけにチームも好調の上昇線をたどつており特に去月の全国都市対抗戦に選択され釜石製鉄と共に出場してホームラン賞美技賞に輝いた古賀遊撃手と同じく美技賞を獲得した武笠二塁手を中心に内野陣は安藤、松崎、大沢上田らのピツチングスタッフと全国炭鉱選手権にホームランをかつとばし自軍の勝利点を叩き出した女房役衛藤捕手らの活躍と共に両軍の激突が期待されている、スターディンメンバーは次の通り

専大チーム

5 藤唉
9 森永
6 望月
3 岡本
8 渡辺
5 松重
2 松村
7 杉野
1 川俣

常磐チーム

6 古賀
4 武笠
2 衛藤
3 坂元
8 蔵本
7 出沢
5 藤唉
9 松崎
1 大沢

（写真は万を持して迎撃する常磐チーム）

今晩のラジオ　2日

◇NHK 一三六〇KC
六・四五（郡）四局通信
七・三〇 浪花演芸会
八・〇〇 九月歌のパレード
八・三〇「由起子」津島恵子ほか
九・一五 エンタツ人生模様
九・四〇 邦楽名曲選　長唄
一〇・一五 おかめ八目
◇ラジオ福島 一〇六〇KC
六・二〇 童話劇場
六・三〇 ラジオ演芸欄
七・一五 連続劇「又四郎行状記」
七・三〇 唄うパラマックスアワー
八・〇〇 講談「旗本退屈男」
八・三〇 お笑い回り舞台
九・〇五 平凡アワー
九・三五 浪曲
一〇・〇五 名作アルバム

中學辯論大會

あす四倉中で開く

北部連合（四倉、大野、大浦、豊間、藤間）PTA主催の中学校弁論大会は明三日正午から四倉町中学校講堂に於いて行われる、出場選手は各校三名ずつで十五名、昨年は一、二位とも四倉中で占めた

庭球代表選手

去る八月二十三日の郵政体育大会県庭球予選の結果石城地区を代表して大内房次（小名浜東郵便局）豊田武（四倉郵便局長）組が、十一日山形市で開かれる東北庭球大会に一般の部で出場することになつた

吏員親善野球

菊多方部町村吏員の親善野球試合は五日錦町小学校グランドで開く

商店だより

懸賞つき店名當て

平市駅前三十米道路〇〇薬局支店（鬼怒川徳也氏）では店名あて懸賞を行つている「平駅から一番近い薬店支店はどこ？」というもので一等二千円（二名）二等五百円（五名）三等三百円（十五名）残念賞（正解者全部に粗品贈呈）締切り九月十日まで、発表は十五日本紙、並に店頭、解答者多い時は抽選による

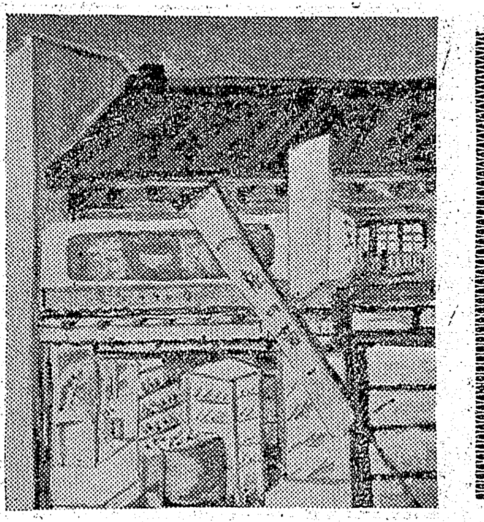
松本薬局

植田町松本薬局ではアレルギーと肝臓特効薬を販売中

今週の映画　1日＝7日

★平舘　夜六時三〇分
どぶ　青刺女雛
★民劇　夜六時三〇分
おこんばんわの巻　鶴亀先生
★聚楽舘　夜八時五分
間抜けな兵隊さん　モガンボ
★ひかり座　夜六時三〇分
愛慾の瞬間　断固戦う人々
★世界舘　夜七時
悪魔は踊る　鉄火奉行

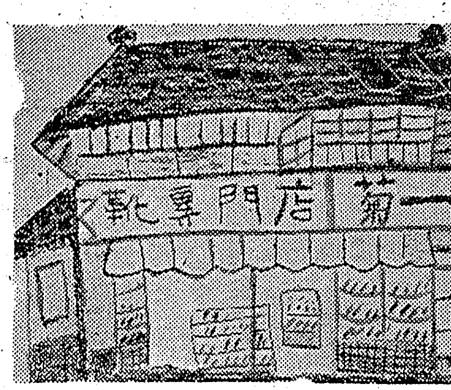
本社主催　図画入選作品紙上展



菊一

右は平一中二年　遠藤算彦

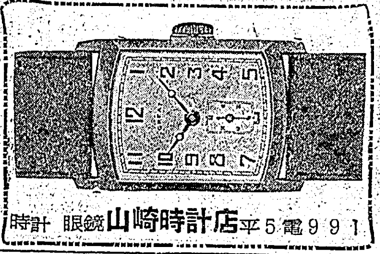
平二小一年　鈴木満夫



DPはタナカ

仙
四季の御召物は
仙台屋呉服店
平1．TEL117番

牛と豚肉 ハムとソーセージ
藤越
平電1282



時計　眼鏡　山崎時計店　平5　電991

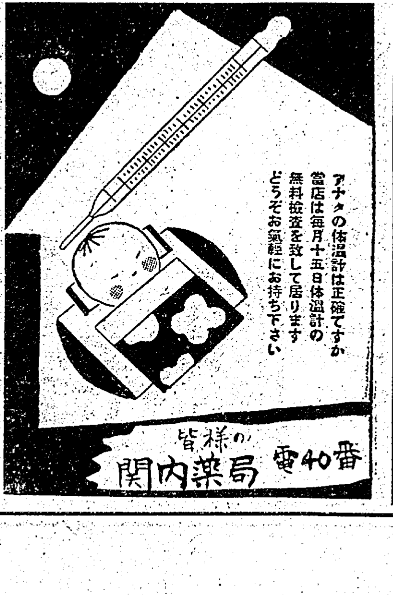
眼科
平市仲田町　ひかり座裏　電669番
明雲堂眼科醫院
新妻幸男

何でも靴なら　タカス
平指定商　チケットの店
平・銀座　電1104

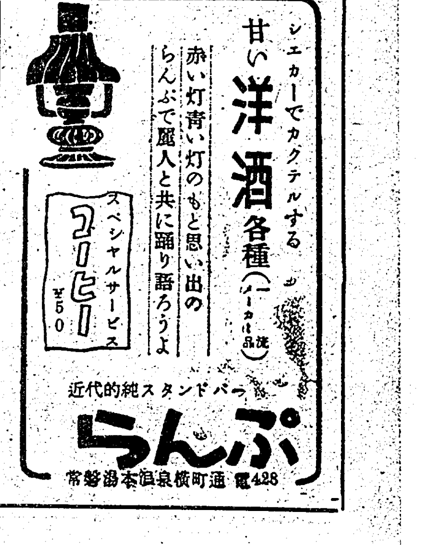
最も気のきいた贈物
プラチナ萬年筆
新型續々發賣！
14金ペン付800円より
平市　岡萬年筆店　電話399

外科
肛門科
上田醫院
平市南町（平局裏通）
電話一二九番

夏の名物
近代人の夏のお召し上りもの
不二屋のアイススマック
映画に　お土産に　スポーツに最適



アナタの体温計は正確ですか
当店は毎月十五日体温計の無料検査を致して居ります
どうぞお気軽にお持ち下さい
皆様の
関内薬局　電40番



シエカーでカクテルする
甘い洋酒各種（一メーカー品揃）
赤い灯青い灯のもと思い出の
らんぷで麗人と共に踊り語ろうよ
スペシャルサービス
コーヒー ¥50
近代的純スタンドバー
らんぷ
常磐湯本温泉横町通　電428